受	験	番	号	
				1

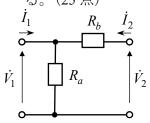
# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系)「電気回路」(1/2)

総得点

小計

 $oxed{1}$  下図に示す回路について、四端子定数を求めなさい。ただし、 $R_a=40\,\Omega$ 、 $R_b=10\,\Omega$  とする。(25 点)

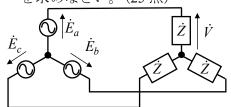
得点



A=1, B=10, 
$$C = \frac{1}{40}$$
,  $D=1.25$ 

2 下図に示す回路において、インピーダンス $\dot{Z}$ からなる平衡三相負荷に対称三相交流電圧が印加されている。電圧源 $\dot{E}_a$ 、 $\dot{E}_b$ 、 $\dot{E}_c$ の電圧の大きさは200~Vであり、 $\dot{Z}$ = $6+j8~\Omega$ であるとき、三相負荷の電圧 $\dot{V}$ の大きさ、皮相電力S、有効電力P、無効電力 $P_r$ 、力率 $\cos\theta$ を求めなさい。(25~点)

得点



V = 200 V S = 12000 VA P = 7200 W  $P_r = 9600 \text{ var}$  $\cos \theta = 0.6$ 

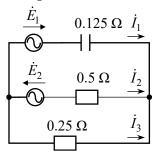
	受	験	番	号	
ſ					

# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系)「電気回路」(2/2)

小計

③ 下図に示した回路について、電流  $\dot{I}_1$ 、 $\dot{I}_2$ 、 $\dot{I}_3$  を求めなさい。ただし、 $\dot{E}_1$  = 100 V, $\dot{E}_2$  = j100 V とする。(30 点)



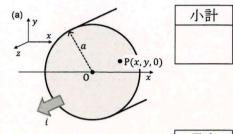


$$\dot{I}_1 = 288 + j416 \text{ A}$$
 $\dot{I}_2 = -96 - j272 \text{ A}$ 
 $\dot{I}_3 = -192 - j144 \text{ A}$ 

# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系)「電気磁気学」(1/2)

総得点

1 右図(a)に示すxyz空間において,原点O(0,0,0)を中心とする 半径a [m]でz軸方向に無限に伸びている円筒導体がある。導体 には電流密度i  $A/m^2$  がz軸方向に常に一様に流れている。電 流より発生する磁束密度を考える。以下(1)~(5)に答えなさい。 ただし導体の透磁率は,真空のものと等しく $\mu_0$ とする。(32 点) (1) 円筒導体中の任意の点をP(x,y,0)とする。ただしPは第一象限 (x>0,y>0)にあり,線分OP=r (r<a)とする。iがPにつくる 磁束密度の大きさ $|B_1|$  [T]を求めなさい。(6 点)



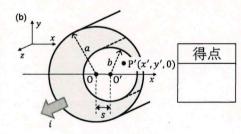
得点

$$|B_1| = \frac{\mu_0 ir}{2} [T]$$

(2)  $B_1$ のx軸成分 $B_{1x}$ およびy軸成分 $B_{1y}$  [T]を求めなさい。(6 点)

$$\begin{cases} B_{1x} = -\frac{\mu_0 i y}{2} \\ B_{1y} = \frac{\mu_0 i x}{2} \end{cases}$$
 [T]

次に右図(b)のように、0からx軸方向にs [m] (0 < s < a - b)離れた点O'(s,0,0)を中心として、半径b [m] (b < a - s)の空洞を円筒導体に空ける。Pのうち空洞内にあるものをP'(x',y',0)とし、線分O'P'=r' (r'<b)とする。空洞部分は、逆向きの電流密度(-i)が重ねて加えられて電流が打ち消されたものと等価と見なせる。(3) -iがP'につくる磁束密度の大きさ $|B_2|$  [T]を求めなさい。(6 点)



$$|B_2| = \frac{\mu_0 i r'}{2} [T]$$

(4)  $B_2$ のx軸成分 $B_{2x}$ およびy軸成分 $B_{2y}$  [T]を求めなさい。(6 点)

$$\begin{cases} B_{2x} = \frac{\mu_0 i y'}{2} \\ B_{2y} = -\frac{\mu_0 i (x' - s)}{2} \end{cases} [T]$$

得点

(5) P'における正味の磁束密度Bの大きさと向きを求めなさい。(8点)

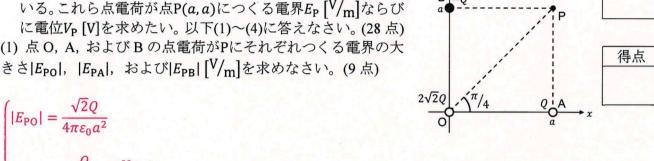
 $\therefore |B| = \frac{\mu_0 is}{2}$  [T] 向きは、y軸方向である。

得点

電気系-4電気磁気学-1

#### 【生産情報システム工学専攻】②(電気系) 「電気磁気学」

2 右図に示すxy平面において,原点O,点A(a,0),点B(0,a) にそれぞれ、 $2\sqrt{2}Q$ 、Q、および-Q[C]の点電荷が置かれて いる。これら点電荷が点P(a,a)につくる電界 $E_P[V/_m]$ ならび に電位V<sub>P</sub>[V]を求めたい。以下(1)~(4)に答えなさい。(28 点) (1) 点 O, A, および B の点電荷がPにそれぞれつくる電界の大



$$\begin{cases} |E_{PO}| = \frac{\sqrt{2}Q}{4\pi\varepsilon_0 a^2} \\ |E_{PA}| = \frac{Q}{4\pi\varepsilon_0 a^2} \ [V/_m] \\ |E_{PB}| = \frac{Q}{4\pi\varepsilon_0 a^2} \end{cases}$$

(2) Epの大きさと向きを求めなさい。(5点)

得点

小計

$$\therefore E_{\rm P} = \frac{Q}{2\pi\varepsilon_0 a^2} \left[ {\rm V/m} \right]$$

Epの向きは、線分 AP の延長線の向きである。

(3) 点 O, A, および B の点電荷が P にそれぞれつくる電位 $V_{PO}$ ,  $V_{PA}$ , および $V_{PB}$  [V]を求め なさい。(9点)

得点

$$\begin{cases} V_{PO} = \frac{Q}{2\pi\varepsilon_0 a} \\ V_{PA} = \frac{Q}{4\pi\varepsilon_0 a} \end{cases} [V]$$

$$V_{PB} = \frac{-Q}{4\pi\varepsilon_0 a}$$

(4) 1/2 [V]を求めなさい。(5点)

得点

$$V_{\rm P} = V_{\rm PO} + V_{\rm PA} + V_{\rm PB} = \frac{Q}{2\pi\varepsilon_0 a} \ [V]$$

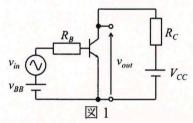
_	受	験	番	号	
					1
					١

# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系) 「電子回路」(1/2)

総得点

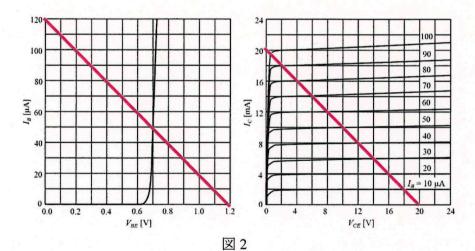
小計

図 1 に示す回路について、以下の問いに答えなさい。ただし、 $V_{CC}=20\,\mathrm{V},\ V_{BB}=1.2\,\mathrm{V},$   $R_B=10\,\mathrm{k}\Omega,\ R_C=1\,\mathrm{k}\Omega$  とする。 (30 点)



(1) 図 2 は図 1 に示す回路におけるトランジスタの静特性である。図 2 に示す  $I_{B-}$   $V_{BE}$  特性 と  $I_{C-}$   $V_{CE}$  特性に負荷線を描きなさい。ただし, $I_{B}$  と  $I_{C}$  はそれぞれトランジスタのベース電流とコレクタ電流, $V_{BE}$  と  $V_{CE}$  はトランジスタのベース – エミッタ間電圧とコレクタ – エミッタ間電圧である。 (10 点)

得点



(2) 入力電圧の変化量  $\Delta V_{in}$  が 0.1 V のときの出力電圧の変化量  $\Delta V_{out}$  を求めなさい。(10 点) 2 V

得点

(3) 回路の電圧増幅度を求めなさい。

20

(10点)

得点

電気系-6

電子回路-1

	号	番	験	受
1				
1				

# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系) 「電子回路」(2/2)

小計

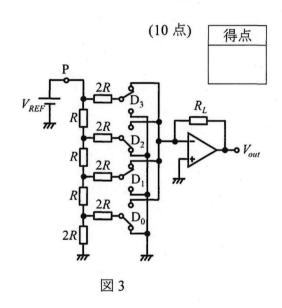
- ② 図3に示す回路について、以下の問いに答えなさい。ただし、参照電源  $V_{REF}=8$  V、R=1 k $\Omega$ 、 $R_L=200$   $\Omega$  とし、オペアンプは理想の特性を持つものとする。 (30 点
- (1) すべてのスイッチ  $D_0$  から  $D_3$  が GND 側に接続されているとき,点 P から抵抗 R 側を見たときの合成抵抗を求めなさい。 (10点)

得点

 $1 k \Omega$ 

(2) スイッチ Doに流れる電流 ILSB を求めなさい。

0.5 mA



(3) 図 3 に示すスイッチの状態( $D_3D_2D_1D_0 = 1010$ )のときの出力電圧  $V_{out}$  を求めなさい。 (10 点)

い。 得点

-1V

	受	験	番	号	
					1
1					1

# 【生産情報システム工学専攻】②(電気系)「電気機器」(1/1)

総	得	点
11.0	1.3	,,,,

- | 1 | 定格出力 36 kW, 定格周波数 50 Hz, 6 極のかご形三相誘導電動機がある。 次の各間に答えなさい。(30点)
  - (1) この誘導電動機が、すべり 4%で定格運転している。このときの同期速度 [min-1]、 及び、実際の回転子の回転速度 [min-1] を求めなさい。(14点)

得点

同期速度 = 1000 [min<sup>-1</sup>]

実際の回転子の速度 = 960 [min<sup>-1</sup>]

(2) この誘導電動機が定格運転しているときの同期角速度 [rad/s]、及び、トルク [N·m] を求めなさい。ただし、機械損は無視できるものとし、円周率は3.14とする。(16点)

同期角速度 = 104.7 [rad/s] トルク = 358.2 [N·m]

2 定格二次電圧 200 V, 定格二次電流 100 A の単相変圧器がある。次の各問いに答え なさい。 (30点)

得点

(1) この単相変圧器の二次換算の全巻線抵抗は 0.03 Ω 、二次換算の全漏れリアクタン スは  $0.05~\Omega$  である。この変圧器の百分率抵抗降下 [%] 及び百分率リアクタンス降 下 [%] を求めなさい。 (14点)

百分率抵抗降下 = 1.5 [%] 百分率リアクタンス降下 = 2.5 [%]

(2) 変圧器に接続される負荷の力率が 1.0 及び 0.8 (遅れ) のときの電圧変動率を求め なさい。 (16点)

得点

電圧変動率(力率=1.0) = 1.5 [%] 電圧変動率(力率=0.8) = 2.7 [%]